

各位

上場会社名 株式会社 名村造船所
 代表者 代表取締役社長 名村 建彦
 (コード番号 7014)
 問合せ先責任者 取締役経營業務本部長 名村 建介
 (TEL 06-6543-3561)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月16日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(以降の記載金額は百万円未満は四捨五入して表示しております)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	110,000	7,500	7,500	4,500
今回発表予想(B)	121,000	7,500	7,500	4,500
増減額(B-A)	11,000			
増減率(%)	10.0			
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	109,639	9,700	9,640	5,814

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	88,000	5,800	5,800	3,600
今回発表予想(B)	99,000	5,800	5,800	3,600
増減額(B-A)	11,000			
増減率(%)	12.5			
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	84,831	8,657	8,779	5,347

修正の理由

通期業績予想修正の主たる理由は、連結財務諸表提出会社(当社)の業績予想の上方修正であります。当社の売上高におきましては、当社新造船事業の生産計画の調整により第4四半期に1隻を年度内売上船として組み入れる事になり、当初計画の12隻から13隻となったこと、また、当期売上船の未ヘッジ外貨は1米ドル当たり105円を前提としておりますが、この第1四半期末までは105円よりも円安水準で円転が進んだこと等から、売上高が増加するものです。

一方、営業利益、経常利益につきましては、上記の追加売上予定船が低採算であること及び鋼材価格、為替の動静如何では受注工事損失引当金の追加計上もあり得る事など、依然として不透明な状況に変わりがないことから、期初公表値のまま、据え置いております。

上記予想は本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、経済情勢・為替相場変動によるリスク等不確定要因により、実際の業績は記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上